

なんかすごい勢い
お金が集まってる
みたいだけど…

IPO（新規株式公開）は
なんとなく知ってるけど…
最近ニュースでよく聞く
『SPAC』って、
結局IPOと何が違うの？

IPO SPAC

一言で言えば、SPAC(特別買収目的会社)は『空箱』なんだよ



事業を持たない状態で先に上場し、
投資家から集めた資金で後から
未上場企業を買収する仕組み。

通常のIPOは『積み上げ型』だ。
事業を行い、利益を生み、
信用を積み上げてから…
最後に上場する





だがSPACは逆だ。
器である『上場』を先に作り、
資金を集め、後から『中身』
を探して組み込む
『接合型』なんだ

えっ!?

順番が完全に
逆転してる!



中身 $\rightarrow$ 上場



上場 $\rightarrow$ 中身



そう。この『順番の逆転』こそが最大の特徴であり、最大のリスクでもあるんだ

でも、なんで一時期
あんなに流行ったの？



審査が早い



**資金調達
しやすい**



極めてシンプルだ。
『スピード』と『資金』。
未上場企業がこの二つを一気に、
短期間で手に入れられる
魅力的な仕組みだったからさ



信用投資。期待投資。そして、幻想投資。

罠の1つ目は
『中身が決まっていない投資』だ。
投資家は企業や事業ではなく、
『スポンサーへの期待』に
お金を払うことになる





準備不足や過大評価が重なり、上場後に株価が暴落するケースが多発した。
初期投資家は利益確定して去り、最後に残るのは個人投資家…この構造が繰り返されたんだ



わかってきた…。
一番危険なのは
SPACっていう『制度』
『制度』そのじゃないんだ

『上がるから価値がある』
と思い込んでしまう、
僕たちの錯覚なんだ！



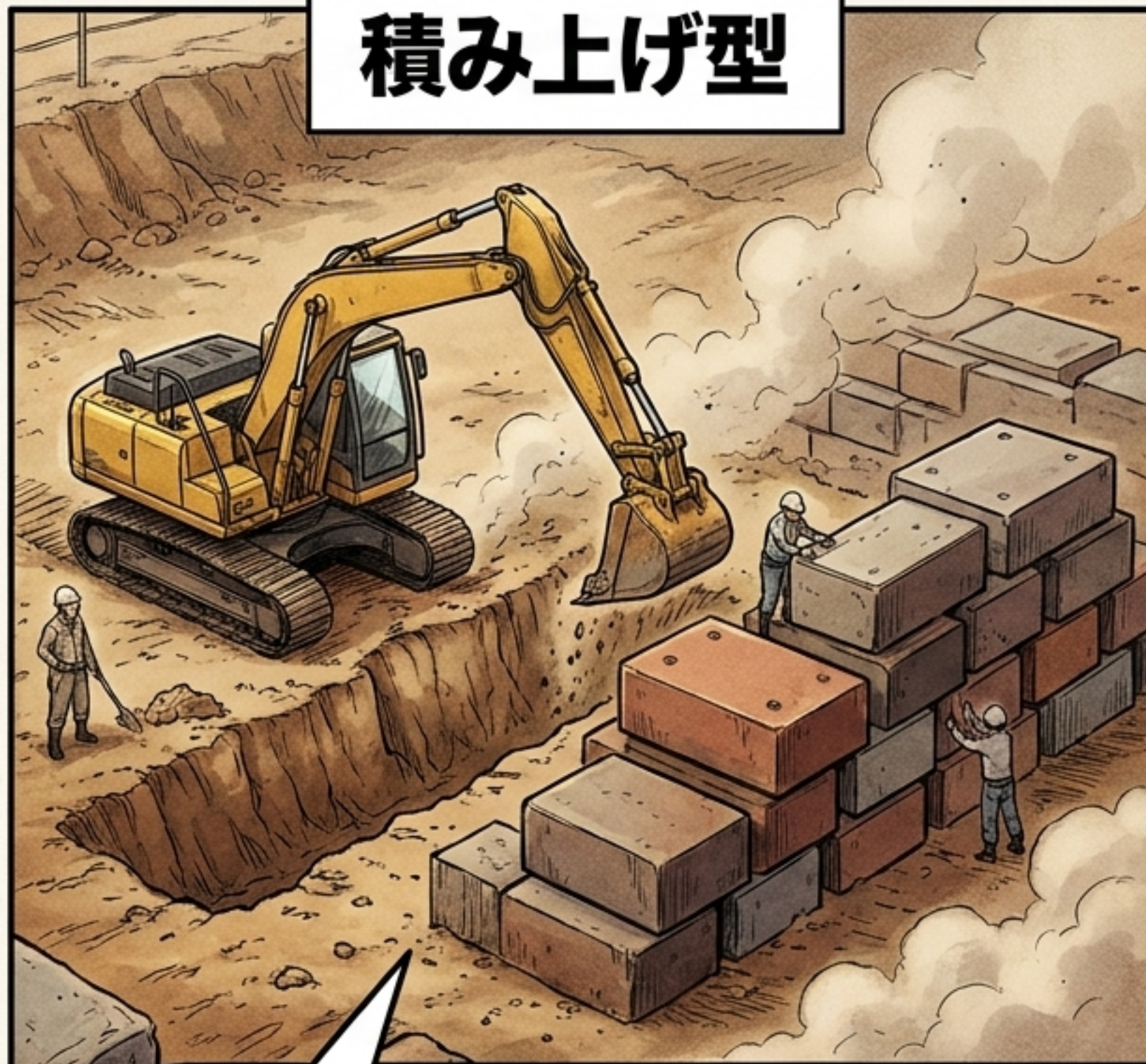
価格・人気



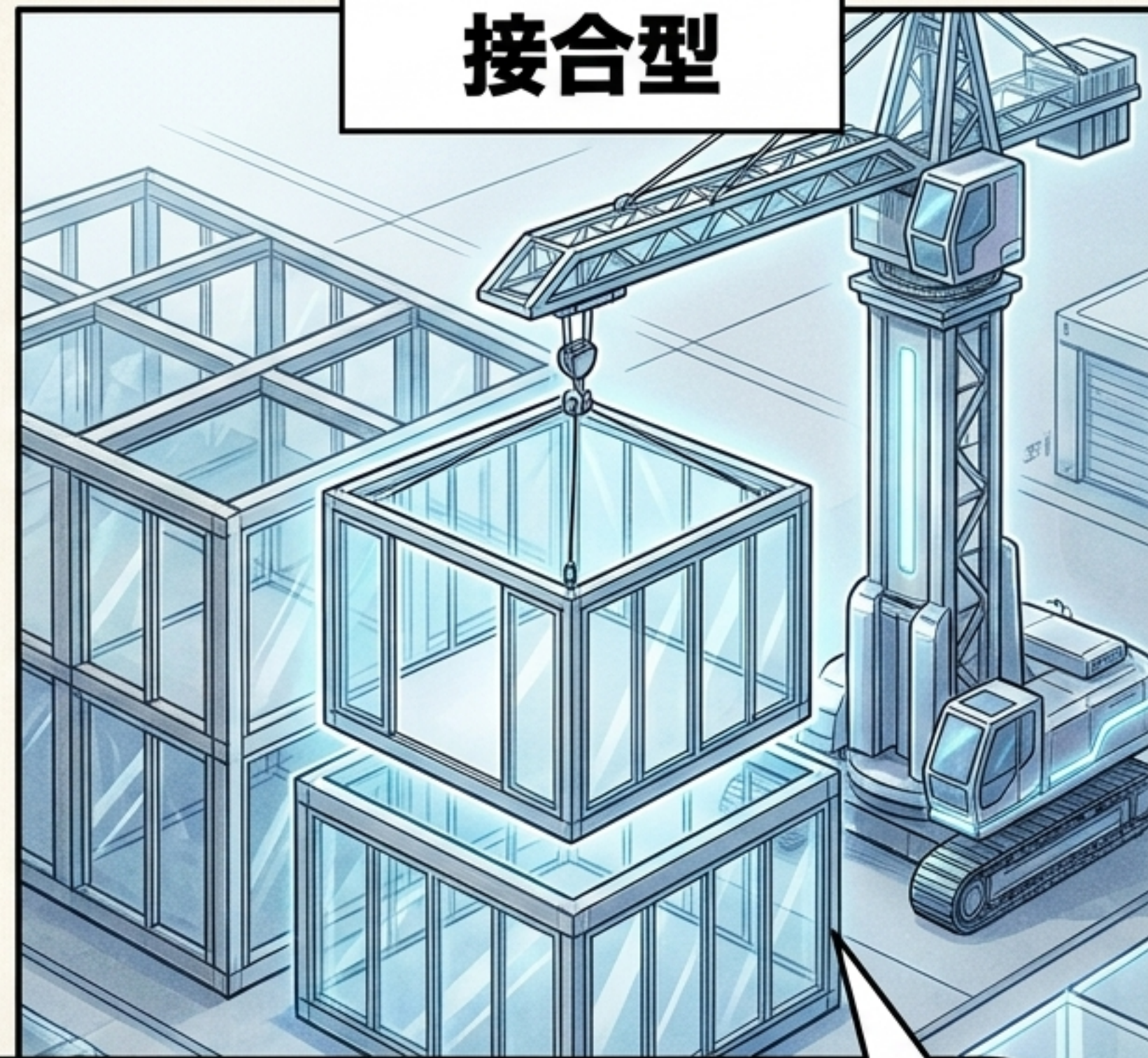
価値・実力

その通り。
価格と価値は違う。
人気と実力も違う。
この区別ができ
できなかった時、
人は熱狂に
飲み込まれるんだ

積み上げ型



接合型



**IPOもSPACも、どちらが良い悪いではない。役割が違うだけだ。
大切なのは、投資家がその『道具の違い』を理解することさ**

流れに乗る前に、流れを観る。

これから日本でも、
AIやWeb3など、
期待が先行する
熱狂が起きるかも
もしれれない。
だからこそ
忘れないでほしい



中身が先か、器が先か。

器が先でも構わない。
しかし、中身が本物でなければいずれ崩れる。
中身が本物なら、どんな形であっても生き残る。



まずは中身を知り、疑い、分解する。それが市場を生き抜く知恵である。